

無人島の航路標識巡回点検

海上保安庁の任務の一つである「海上交通の安全確保」を遂行すべく、稚内海上保安部でも定期的に航路標識を巡回し、異常の有無を点検しています。

航路標識には、灯台や照射灯などの光や形を利用した光波標識、電波を利用した電波標識などがあり、船が安全に航海するための道しるべの役割を担っています。

当保安部が所管する光波標識は全部で58基あり、このうち礼文島にある海驢島灯台の巡回点検を9月10日（火）に行いました。海驢島灯台は礼文島スコトン岬の北に位置する海驢島に建つ灯台で、船で渡り、船着場から険しい坂道を進んだ丘の上に、白地に横黒帯二本の塗色がされた海驢島灯台が見えてきます。点検結果は異常なく、夜間は約7.5海里（約13.9Km）まで届く光を放ち、礼文島北部を航行する船を見守っています。



稚内海上保安部たんけん ～夏休み自由研究サポート～

小学生を対象とした夏休み自由研究サポートとして、8月6日（火）に実施したサマースクールでの特別授業に続き、8日（木）、13日（火）及び15日（木）の3日間にわたり「稚内海上保安部たんけん」を実施しました。

この企画は、夏休みの自由研究の題材を提供するということはもとより、若年層とその保護者に対して当庁の認知度向上を図り、将来の学生募集につなげる事を目指すべく、施設見学等を行ったものです。

同伴した保護者の方々も各所で興味深く見学して頂き、参加した小学生より熱心に質問していた方や「来年も是非やってください」と言った声も聞こえました。

すばらしい自由研究レポートができ上がることを期待するとともに、そのレポートを見た多くの小学生をはじめとし教職員の方々にも当庁の理解が向上することを願います。



夏季繁忙期におけるフェリーターミナル警戒

日本一の避暑地を求め、今年も多く多くの観光客が稚内～利尻・礼文間のフェリーを利用されています。

お盆を向かえ帰省や観光などの旅客の多くなる夏季期間には、テロ行為や犯罪の発生の蓋然性が高くなることから、当保安部では、この時期に警戒を強化して、未然防止に努めております。



愛します・守ります・最北の海
稚内海上保安部

〒097-0023 稚内市開運2丁目2番1号 (TEL・FAX 0162-22-0118)
ホームページ <https://www.kaiho.mlit.go.jp/01kanku/wakkanai/>
職員募集・学校訪問・職場体験等お気軽にお問い合わせください!!

